

桑名高校同窓会運営委員会議

日時 平成25年5月12日15時より

場所 桑名市民会館3F

司会 総務担当 西村治生

1・会長挨拶

今日の協議事項を、慎重に協議してください。

桑高旗がほしいと学校側から申し入れがあった

2・学校長挨拶 渡辺学校長

現在の桑高の三重県内における位置付けは4位

看護科についての説明があった。就職者は引く手あまた

定時制 現在50名の在校生がいる

3・報告事項

桑高職員の本年度移動は喜田教頭が退職し、伊藤教頭が就任

4・協議事項

① 桑高祭への参加（出店について） 上田理事より説明

9月7日（日）実施、テントの中で行う。

販売料金は300円程度。利益は生徒会へ。

細かな点は「うどん部屋チーム」を組織して進めていく。

うどん部屋のおばちゃんをしていた人に話を聞く。

その他、別紙の企画書参照。

② 25年度幹事総会について 西村理事より説明

11月10日(日) 午前11時開会

場所：桑名シティホテル5F

担当学年：15回生、25回生

記念講演 謝礼が僅かなので、近くの講師が望ましい。

候補者の名が上がったが、今後さらに協議する。

③ 桑高旗寄贈 西羽会長及び学校長より説明

桑高校旗は桑高創立の時に作られたもので、痛みがひどくなってきた。新しい校旗を寄贈してほしいと学校から要請があった。創立100周年の記念事業として、同窓会として寄贈する方向で、今後見積などを取り、協議する。

④ 同窓会個人情報保護方針(渡辺 醇制作)

添付の方針を了承する

その他 今後の予定

役員会 8月24日(土) 19時から 朝日鋳工所2Fで

桑高祭 9月 7日(土)

運営委員会 9月14日(土) 15時から 桑名市民会館

閉会

同窓会長 西羽 晃

書記 今村 和子

桑高祭出店の「うどん部屋」の企画

桑高祭は桑名高校が発足した昭24年に行われた文化祭が始まりとされ、その後、日程や行事内容などは年々変わっていきます。名称も桑高祭と変更され、昭和51年からは一般公開もするようになり、現在のような桑高祭として今日に至っているようです。

一般公開日の日時 平成25年9月7日（土） 9：15 ～ 14：30

桑高同窓会の出店に当たって

同窓会の活性化を図るための事業の一環として初めて企画するものです。

懐かしい母校の見学を兼ねて、会員の皆様が1人でも多く、同窓会出店のブースに足を運んで頂ければと願っております。またOBが桑高祭に参画していることを在校生に認識してもらえれば同窓会と生徒の絆は強くなり、同窓会に対する関心は深まり、発展していくことでしょう。

出店ブースは「うどん部屋」

初めての出店は、以前、校内にあった「うどんコーナー」が桑高の一時代に「うどん部屋」の愛称で慕われるほど名物として生徒間に人気があった。その懐かしの「うどん部屋」をイベントとして復活しようとする企画です。

うどん部屋の企画内容

- (イ) うどんを調理して販売する。人気が高かった「ちくわと芋の天ぷら」をトッピング。
- (ロ) 当時の懐かしい資料（写真など）を集めてパネル展示をする。
- (ハ) 販売料金は@300円位を予定。

臨時の飲食店営業許可について

桑名保健所より品目及び調理工程、調理場所など衛生的な食品取扱いの指示により認可をとって営業します。調理従事者は検便をします。

設営

什器備品・備用品などの調達。

テント、テーブルと椅子、調理器具（ずん胴2個、うどんてぼ（煮ざる）、やかん、井、湯飲み茶わん、ふきん、タオル、爪楊枝 等々

燃料（ガスの調達）

水道水の供給、

宣伝装飾物の制作（各種ポップアート、BGなど）

うどん部屋出店の素案は以上の通りですが、今後の作業には「うどん部屋チーム」を編成し学校側の実施要項に準じて詳細を詰めていきたい。

以上

三重県立桑名高等学校同窓会個人情報保護方針 細則

1. 三重県立桑名高等学校同窓会（以下同窓会）の個人情報保護方針の具体策は、この細則による。
2. この細則の制定・改廃は同窓会役員会の決定による。
3. 会員全員の名簿の印刷物（いわゆる同窓会名簿）は作成しない。
4. 全会員データへのアクセスは役員（会長、副会長、理事、会計監査）および守秘義務契約を交わした業務委託業者限りとする。
5. 会の目的遂行の為に名簿を作成する場合は、電子データ、紙データとも 1 1
つの名簿のデータ件数を 500 件以下とする。
6. 上記の名簿は、その目的が終了した時点で速やかに廃却する。

この細則は 2013 年 3 月 16 日の同窓会役員会にて制定された。